

一人一人の子どもを大切にしている教育活動を！

授業カブラッシュアップ研修会Ⅰ・総合訪問Ⅲより



今年度は小・中あわせて5つの授業カブラッシュアップ研修会が予定されています。今回は、第1回目の報告として、9月に実施された中学校・技術科の研修会の様子を紹介いたします。また、総合訪問の第3回目の報告として10月に実施された一関市立一関中学校の取組を紹介いたします。

ブラッシュアップ研修会Ⅰ〔中学校・技術〕

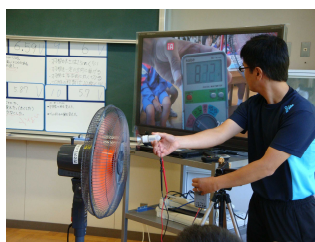
研究テーマ
～実習を通して問題解決に意欲的に取り組む授業づくりについて～

1 提案授業

ペットボトルで風車を作り、効率よく風車の羽根を回すための適切な解決策を見いだす授業でした。

授業者：一関市立千厩中学校 教諭 小崎 琢磨
助言者：県南教育事務所 指導主事 佐々木 晋

●活動時間を保障した授業



→写真は、視聴覚機器や計測機器を活用し、短時間にわかりやすく説明している場面です。子どもの活動時間を十分に確保するための工夫です。

●言語活動の充実した授業

思考の筋道が残るような学習シートの工夫、グループのまとめをホワイトボードに記入して発表する工夫等、子どもの意見を活かして授業を展開しました。

●意欲的に取り組む授業

十分な数のペットボトルを準備し、失敗しても繰り返し挑戦できる環境を作りました。また、発問により思考の焦点化が図られていたため、全員が自分のこととして考えながら意欲的に活動しました。

2 講義「エネルギー変換に関する技術の効果的な指導」

講師：県南教育事務所 指導主事 佐々木 晋

★ ロボットコンテストを題材にすることで、エネルギー変換の基礎基本の習得、工夫する喜び、モノを創る喜びの体得、共同作業によるコミュニケーション能力の育成、技術を適切に評価し活用する力等、様々な学習効果が期待されます。

総合訪問Ⅲ：一関市立一関中学校

一関中学校では、学校教育目標の具現化を目指して、学校経営の重点を5つ設定しています。

学校教育目標：「自ら求めて知性を磨き、心身を鍛え、心豊かに生きる生徒の育成を期す。」

●「安全・安心な学校づくりの推進」について 自他の生命を守る意識、実践態度の醸成

- ◇ 生徒会安全バッジによる安全・安心意識の高揚
- ◇ ヒヤリマップによる交通安全と通学路の安全確認
- ◇ 自転車免許制、教師とPTAによる交通安全指導
- ◇ いじめ問題対応の確認等による安全な学校づくり

●学力向上について

意欲、知識・技能、思考・判断力、表現力の育成

- ◇ 「わかる授業」の研究と実践
- ◇ 少人数指導の充実
- ◇ 全校数学ドリル学習
- ◇ 学習コンクール
- ◇ 宿題・予習、補充学習の強化（長期休業を含む）

●学校適応の工夫について

生活リズム、人間関係能力、社会的スキルの醸成

●キャリア教育の推進（一関南小学校との連携）

夢をもち、自立的に生きる児童・生徒の育成

●復興教育の推進

- ◇ 生命やこころ（いきる）…道徳教育、思いやり宣言
- ◇ 人と地域（かかわる）…高田一中交流、被災地訪問
- ◇ 防災と安全（そなえる）…安全宣言、防災教育計画



→写真は、学級活動「働くことについて考える」に取り組む1年A組（浅野始教諭）の様子です。ホワイトボードを活用しながらグループごとに熱心な話し合いが行われました。



子どもに力をつけるために「わかりやすい授業」を！

≪外山敏所長の講評より≫

- 学びの入り口としての課題と、出口としてのまとめを明記する ⇒ **板書の工夫**
- わかったこと、考えたことを整理して自分の言葉でまとめる ⇒ **ノート指導の工夫**
- 日常的に授業を見せ合い、子どもの学びを情報交換する ⇒ **授業の相互参観**